

## 活動の概要

2021年度は、メディア表現基礎2、メディア表現基礎3、インタラクティブメディア演習の各授業を担当した。プロジェクト実習では、Archival Archotypingプロジェクトの研究分担者を務め、『メタ・モ（ニュー）メント2021アーカイブ』に参加した。

また、学生委員会の委員長を務めた。

学内外での制作・展示活動については下記にそれぞれ記す。

## 学内外での主な活動

### 1 『キョウドウ体/Syn体』

札幌文化芸術交流センター SCARTS

2021年7月24日～25日

SCARTSが主催する、札幌の中高生を対象としたワークショップ・プログラムのシリーズに参加した。「リモート時代の存在感」をテーマに、身体の動きをセンシングして遠隔で動くロボットアームをSCARTSと共同開発し、それを参加者が共同/協働して動かすワークショップを行った。

本ワークショップの実施は2022年度の本学萌芽プロジェクト「共同身体性オンライン」の発足に繋がった。

#### 関連リンク

[https://www.sapporo-community-plaza.jp/event\\_scarts.php?num=1786](https://www.sapporo-community-plaza.jp/event_scarts.php?num=1786)

<https://www.youtube.com/watch?v=NTXI1v8xluY>

[https://www.youtube.com/watch?v=\\_vK36U79qdM](https://www.youtube.com/watch?v=_vK36U79qdM)



### 2 『遠い誰か、ことのあrika』

札幌文化芸術交流センター SCARTS

2021年9月4日～10月10日

SCARTSが主催するグループ展に参加し、2つの作品を手がけた。

ひとつは、渡邊淳司氏（NTTコミュニケーション科学基礎研究所）とリモート時代のコミュニケーションを軸に対話を重ね、そこから対話相手のパーソナリティを触感で感じ取り合う作品《おしくら問答》を共作した。

2つ目は自分とAIとが「こっくりさん」の仕組みで文を書き、主体性の境界を拡張する試みとして《じぶんたぶんいぶんふかぶん》を制作した。



《おしくら問答》クワクポリョウタ × 渡邊淳司

撮影：リョウイチ・カワジリ

写真提供：札幌文化芸術交流センター SCARTS

\*新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言発令のため、会期は10月1日～10日に変更された。

関連リンク [https://www.sapporo-community-plaza.jp/event\\_withothers-at-alongdistance.html](https://www.sapporo-community-plaza.jp/event_withothers-at-alongdistance.html)

「遠い誰か、ことのありか」展 アーティスト × 研究者 リモートトーク/クワクポリョウタ × 渡邊淳司

[https://www.sapporo-community-plaza.jp/news\\_scarts.php?num=805](https://www.sapporo-community-plaza.jp/news_scarts.php?num=805)



《じぶんたぶんにぶんふかぶん》クワクポリョウタ

撮影：リョウイチ・カワヅリ

写真提供：札幌文化芸術交流センター SCARTS

### 3 「TOKYO MIDTOWN AWARD」アート部門審査員

東京ミッドタウン  
2021年7月～10月

東京ミッドタウンが主催するコンペのアート部門で審査員を務めた。

関連リンク <https://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>



### 4 『文化庁メディア芸術祭 高知展』

2020年11月29日～2021年1月31日

文化庁メディア芸術祭受賞作品《10番目の感傷（点・線・面）》をオリジナル版とそのVR版を同時に展示した。両者を体験することで、物理展示とVR展示の差を浮き彫りにする意図があった。

関連リンク <https://kochi2021.j-mediaarts.jp/>



《10番目の感傷（点・線・面）》VR版 展示場面

### 5 『TTS/VR』

IAMAS 学内展示  
2021年3月2日～3日

上記で制作した《10番目の感傷（点・線・面）》VR版を学内で展示した。オリジナル版の展示は行えなかったため、物理展示とVR展示の直接比較はできなかったが、アンケート調査を行った。また、HMDの姿勢情報の記録をすることによって各来場者が作品を見た様子を時空間的に追跡・比較を行った。この手法については次年度以降も継続し研究を続ける。

### TTS/VR

10番目の感傷（点・線・面）VR版

クワクポリョウタ

2021年3月2日～3日  
10:00～17:00（休館日）  
IAMAS 4\*9F-1

